

しながわ みんなで想う橙プロジェクト

『認知症支援の色であるオレンジ色の花を地域の方の目に留まる場所に植えたい』、
『当事者の思いをメッセージとして発信したい』という認知症当事者の皆さんのアイデアをもとに、9月4日から、
○区役所正面玄関の花壇にマリーゴールドなどのオレンジ色の花を認知症当事者の方が植えるイベント
○区内の認知症デイサービス利用者の方やその家族、事業所職員の方からのメッセージを飾った啓発パネルの掲示 が
品川区役所で行われました。啓発パネルの周りには、認知症デイサービスの方が作成された飾り物が彩りを添えています。

イベント風景



認知症の人と家族をささえるために活動する「くるみ」ちゃんも作業を見守ります。



認知症当事者の方からの多くのメッセージ、見入ってしまいます。



「認知症とともに生きる希望宣言」の紹介も行い多くの方へ取組を知っていただきました。

イベントを通じて

- 【認知症当事者のみなさん】 ○メッセージの記入だけでなくパネルの飾りの作成にも参加できてとても嬉しかったです。
- 【品川区役所のみなさん】 ○当事者の方が自分たちの思いを発信したい・表現したいとのニーズがあることを体感しました。当事者発信支援に努めていきたいです。
- イベントの実施に当たり、他部署との連携にも繋がり、区全体で認知症施策を考えるきっかけになりました。
- 【花壇やパネルをご覧になった区民の方】
- 当事者の思いがよく分かる取組と思いました。○認知症について考える機会になりました。